

「外国人材」とともに 働くための総合サポート



3つのサービスを通して、 外国人財^{*}が力を発揮できるようバックアップ

JICEでは、外国人財を採用する企業をサポートするため、外国人の方への日本語講習や生活サポートをはじめ、日本人社員の方に向けたワークショップ等を行う3つのサービスを展開しています。

※JICEではともに働く一人ひとりをほかに代えがたい大切な財産と考え、「外国人財」という表現を使用しています。



※オンラインでも集合型でも実施可能です。

JICEが選ばれる理由

- 日本語講習、就労支援だけでなく、留学生受け入れ支援や国際研修支援等で培った、**総合的な人材育成の実績**
- 中央官庁・地方自治体等の行政機関、独立行政法人、民間企業、大学・専門学校等の**多様なニーズに対応可能**
- 外国人社員と受け入れ側の日本人の双方へのアプローチによる、**win-winな関係づくりをサポート**
- 40年以上にわたる**実用的な日本語教育経験**を結集した日本語学習用教科書を刊行
- 集合型に加え、オンライン型により**日本全国、全世界への対応可能**



外国人
向け

しごとに役立つ日本語

—日本の職場文化・習慣を通して—

日本で働くうえで必要な語彙・表現等の日本語講習だけでなく、日本の職場文化・慣行、考え方への気づきを促します。

こんな方におすすめ!

〈こんなお悩みありませんか?〉

- 日本語の細かなニュアンスが伝わらない。
- 日本語はできているけど、何か足りない……。
- N1/N2は持っているのに意外と日本語がしゃべれない。
- 日常会話はできても、なかなか会社になじめない。

特長

自己紹介ひとつにしても、状況によって話す内容は異なります。JICEではすぐに使える日本語を受講者に学んでいただけます。

- 仕事でよくあるシーンに特化した日本語講習で**実践的!**
- **すぐに職場で使える**フレーズが満載!
- **業界を問わず**、どの職種にも共通する場面を設定!
- 日本人の考え方・ビジネスマナーへの**理解を促します!**

コース一覧

コース	10時間コース / 20時間コース	50時間コース
対象	日本企業の内定を取得した方や日本企業への就職を目指す方 新入社員～入社3年目程度の方(目安:N3以上)	日本語の勉強を始めたばかりの方～初級レベルの方
授業で触れること	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な報告、連絡、相談、確認の言い方や重要性を理解する ● 遅刻、早退、休みを伝えるときの言い方やその会話の流れ ● 電話での表現、社内と社外での言い方の違い 	

そのほか、**学習者や企業等のニーズ**に合わせてカスタマイズいたします。

オプションコース「忙しい人のためのJLPT N2/N3自律学習方法を学ぶ」コース

日本語能力試験(JLPT) N2/N3取得に向けて自分に合った学習計画を自分で立て、その計画に基づいて勉強していく方法を学ぶコースです。講義3回終了の1ヵ月後には、学習計画の見直しや勉強の仕方について個別学習相談が受けられます。(希望者のみ)

内容	対象
講義(1時間×3回)+eラーニングシステムによる自習+個別相談(30分×1回)	JLPT N2/N3取得を目指す方、日本語のレベルアップを目指す方

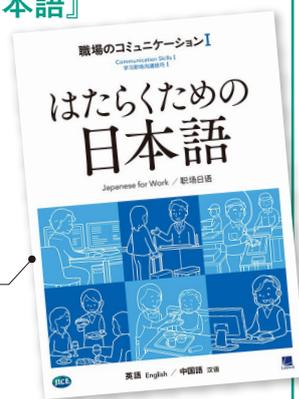
※詳細は、ホームページをご覧ください。

テキスト『はたらくための日本語』

JICEが作成したテキストです。具体的な就労場面を想定しており、日本語学習初心者でもわかりやすくなっています。職場に必要な日本語だけでなく、ビジネスマナーや労働習慣の知識を身につけることを目指しています。

50時間コースは
このテキストを使います

編著:(一財)日本国際協力センター
発行:(株)ランズ



講師紹介

日本語教師の有資格者で、かつ、JICEのより厳しい基準試験を通過した指導経験豊富な講師が担当します。



外国人
社員向け

来日外国人向け 生活サポートサービス

多言語で対応可能なスタッフによる各種レクチャーと
個別の同行サービスで、
来日したばかりの外国人社員の皆様の生活基盤づくりをサポートし、
日本での生活立ち上げの不安を解消します。

こんな方におすすめ!

〈こんなお悩みありませんか?〉

- 外国人社員のフォローができない。
- 初めての日本での生活で不安そう。
- ゴミの出し方や病院の説明はどうしよう。
- そもそも何に困っているのかわからない。



講師紹介

単なる通訳ではなく現地の文化・背景も理解したJICEコーディネーターが、日本人と外国人をつなぎ外国人社員をサポートします。

●レクチャーの内容

英語、中国語、ベトナム語、ミャンマー語等、31言語に対応していますので、安心してお任せください。

	すぐに役立つ生活立ち上げガイダンス	外国人財が直面しやすい文化ギャップガイダンス
形式	120分、外国人社員が理解可能な言語を使用(時間、使用言語、内容等、ご相談に応じます)。	
内容	日本で生活するうえですぐに必要となる手続き、ルール等をわかりやすく解説します。	外国人が日本で生活するときに遭遇しがちな文化的なマインドギャップを解説し、日本での生活がスムーズにいくようサポートします。
レクチャー例	在留カード、住民登録、健康保険証、銀行口座開設、携帯電話の契約、運転免許証、ゴミ出し、医療機関の受診、災害時の対応など来日直後から必要になる手続き、生活ルール、知識を10項目程度にカスタマイズ。	友人関係、セクハラ、騒音とゴミ、NHK受信料、くすり、無断欠勤・遅刻、お祈り、飲み会、給与控除など日本での生活で外国人が気づきにくい10項目程度と、重要な法律を解説。

※詳細は、ホームページをご覧ください。

参加者の声

最初にレクチャーを受けていたので、その後の社会生活が順調でした。

母国と日本の文化・慣習の違いや注意すべき点が理解できました。

母国語でのレクチャーだったので、大変わかりやすかったです。

講師自身が苦労した経験なども聞くことができ、勉強になりました。

●同行サポートサービス

一人では不安な手続き等に、希望言語を話すスタッフが同行し、しっかりとサポートします。

サービス内容	住民登録、銀行口座開設、携帯電話契約等の手続きに同行(半日より)。
--------	-----------------------------------

※同行を希望される内容に応じてお見積もりいたします。 ※詳細は、ホームページをご覧ください。

利用者の声

これまで外国語が得意な社員が対応していたが、JICEに任せて助かった。
母国語でサポートしてもらい、日本での生活について質問もできたので、いろいろと本人も安心したようだ。(企業人事担当)

市役所や銀行の手続きなどの場では原則日本語対応なので、母国語でJICEにサポートしてもらって助かった。(外国人社員)



日本人
社員向け

「外国人財」と協働するための ワークショップ

「外国人と働く」ということを、受け入れる日本人側として考える
ワークショップです。

こんな方におすすめ！

〈こんなお悩みありませんか？〉

- 初めての外国人採用で、何をしたらいいのかわからない。
- 指示を日本語で伝えるにはどうしたらいいのか……。
- うちの会社で長く働いてほしい。
- 社内の異文化理解を促進したい。



講師紹介

多様な背景をもつ外国人財との仕事の経験
が豊富な講師・スタッフが、ファシリテーター
を務めます。

●ワークショップの内容

	第一部 外国人財とのコミュニケーションのコツ	第二部 「やさしい日本語」
内容	カルチャーギャップを乗り越え、外国人財とともに働くために知っておきたいことをわかりやすく解説するワークショップです。	職場の情報共有手段として、外国人社員に伝わりやすい「やさしい日本語」への書き換え、口頭での言い換えを知るワークショップです。
時間	120分(ご相談に応じます)	120分(ご相談に応じます)
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人財と一緒に働くときの心構え ●日本と諸外国の働き方の違い ●外国人財への伝わりやすい指示の出し方 	<ul style="list-style-type: none"> ●「やさしい日本語」とはーその背景と経緯 ●「やさしい日本語」活用事例 ●書き換えワークショップ
対象	外国人財とともに働く方(人事ご担当者、マネージャー、社員の方等) / 外国人財の受け入れに関心のある方	
形式	対面またはオンライン	

やさしい日本語とは？ 日本人が普段使う日本語よりやさしい表現で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。

参加者
の声



普段使っている日本語では、
指示が外国人に伝わり
にくいことに気が付いた。

外国人のつまずきやすいポイントや
その対応がわかった。

やさしい日本語を使うときも、
相手によって使いわけることを
意識しようと思った。



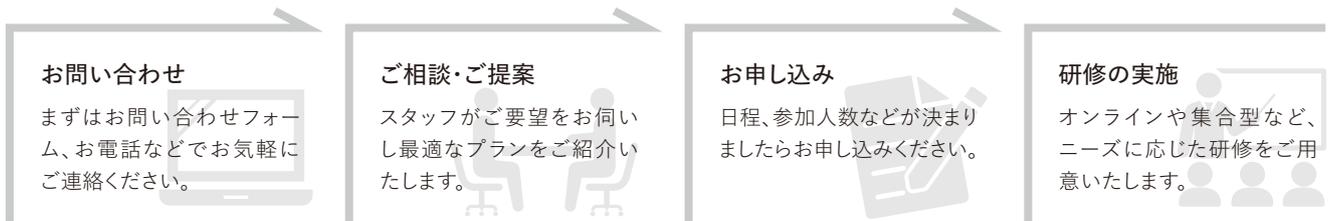
「外国人財」とともに働くための総合サポート
URL: <https://www.jice.org/nihongo/>





お申し込みまでの流れ

※研修スケジュール・内容・形式は、ご要望に応じてカスタマイズいたします。



Q & A

Q. 日本語講習等は、どこで行うのですか？

- A. **ご希望の場所で実施可能**です。ご要望に応じて貴社の会議室、JICE内会議室、貸会議室等となります。また**オンライン**での実施も可能です。

Q. 問い合わせから実施までどのくらいの期間が必要ですか？

- A. 日本語講習および研修の場合は、内容の調整や会場・講師等の手配のため、2カ月程度のお時間をいただければ幸いです。急なご依頼もご相談ください。

Q. 見学することはできますか？

- A. 実際の日本語講習等をご覧いただくことは、参加者の集中を妨げるのでご遠慮いただいております。事前にテキストサンプル等をご覧いただきご説明いたします。

Q. 会社経由でなくてもサービスを受けられますか？

- A. はい、「しごとに役立つ日本語」に関しては**個人向けコース**も開催しています。開催日等詳細はホームページでご確認ください。その他のサービスについては一度お問い合わせください。

————— その他、お気軽にご相談ください。 —————



知をつなぐ。世界をつなぐ。未来をつなぐ。
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER

お問い合わせ

一般財団法人 日本国際協力センター (JICE)

国際協力推進部 日本語教育事業課 「外国人財」とともに働くための総合サポート担当

〒163-0716 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号 小田急第一生命ビル16階

TEL: 03-6838-2736

E-mail: nihongo-info@jice.org

●「外国人財」とともに働くための総合サポート

URL: <https://www.jice.org/nihongo/>



●通訳派遣・翻訳・国際研修・留学生支援・国際交流などはこちら

URL: <https://www.jice.org/>